

FSS® File Security System





FSS基本パッケージ Ver.9.1 マイナーバージョンアップ 概要について

	OS対応状況 ······ P. 2
	バージョンアップ方針 ··· ·· ·· P. 5
0	追加·更新された主な機能の紹介 P. 7
	販売終了製品について ··· ··· ·· P. 13

1.対応OSについて 1 クライアントOSの対応状況

FSS ® File Security System

Windows 10 バージョン 1809/1903 (32/64bit)対応

Windows 10 Build 17763 Ver.1809 / Build 18362 Ver.1903 に 正式対応しました。

【 ○ : 対応 / × : 非対応】

FSS製品のOS対応表	7 (32/64)	8.1 (32/64)	10 (32/64) Ver.1803~1903	備考		
FSS 基本パッケージ Ver.9.1 (Standard/Plus)	0 0 0		0	FSS基本パッケージ Ver.9.1より Windows 10 Build 17763 バージョン1809 Windows 10 Build 18362 バージョン1903 (32/64bit) 正式対応		
FSS 発行管理パッケージ (Director)	0	0	0	ICカード発行管理ソフト FSS基本パッケージ Ver.9.1より Windows 10 Build 17763 バージョン1809 Windows 10 Build 18362 バージョン1903 (32/64bit) 正式対応		

- ※ マイクロソフト製品のサポートライフサイクルに合わせて、各OS向けFSSのサポートも終了させて頂いております。 直近では、Microsoft Windows 10 バージョン1703, バージョン1709が終了(※1)しました。 Windows 7 OSにつきましても、来年1月でサポート終了予定となっております。
- ※ FSS基本パッケージ/Plusのサポート対応は、原則 Ver.7.0以降 (メジャーバージョン 2世代前まで)とさせて頂きます。
- ※ オプション製品につきましては、販売終了から3年間サポート(問い合わせ)対象となります。

※1) Enterprise 及び LTSB/LTSC は、除きます。

1.対応OSについて② サーバーOSの対応状況

FSS ® File Security System

Windows Server OS 対応

Windows Server OSの対応状況

【 ○:対応 /×:非対応】

FSS製品のServer OS対応表	Windows Server 2008/R2	Windows Server 2012/R2	Windows Server 2016	Windows Server 2019	備考
	(%1)	(**2)	(※2)	(%2)	
FSS 基本パッケージ Ver.7.1 (Standard/Plus)	×	X	×	×	
FSS 基本パッケージ Ver.8.0/8.1 (Standard/Plus)	0	0	ı	ı	FSS基本パッケージ Ver.8.0より Windows Server OS正式サポート (オプションソフトウェアは含まれません。)
FSS 基本パッケージ Ver.9.0 (Standard/Plus)	0	0	0	ı	
FSS 基本パッケージ <u>Ver.9.1</u> (Standard/Plus)	0	0	0	0	

※1) 対象エディション : Standard, Enterprise ※2) 対象エディション : Standard, Datacenter

- ※ マイクロソフト製品のサポートライフサイクルに合わせて、各OS向けFSSのサポートも終了させて頂いております。
- ※ サーバーOS対応は、FSS基本パッケージ(Plus含む)のみで、オプションソフトは非対応となっております。
- ※ ファイル操作ログ等FSS基本パッケージ機能の一部につきましては、マルチユーザー環境非対応となっております。
- ※ WindowsのセキュリティポリシーとFSSのポリシーが重複した場合、予期せぬ動作をする場合があります。 設定を行う場合には、両方のポリシーを確認してから設定を行ってください。

1.対応08について③ 基本パッケージ及びオプション製品の対応状況

FSS ® File Security System

オプション製品対応状況について

FSS基本パッケージ以外のオプション製品のOS対応状況について

【○:対応 /△:一部制限有 /×:非対応】

No.	FSSオプションソフトウェア等	Windows 7		Windows 8.1		Windows 10 Ver1803∼1903		Windows Server OS	
		32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit
1	FSS Auditor	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ
2	FSS SmartShredder	0	0	0	0	0	0	0	0
3	FSS RD-Filter	0	0	0	0	0	0	×	×
4	FSS SmartLogon RD	0	0	0	0	0	0	×	×
5	FSS SmartLogon AP	0	0	0	0	0	0	O (Clientのみ)	O (Clientのみ)
6	FSS SmartLogon MFVA	0	0	0	0	0	0	×	×
7	FSS SmartLogon iFace	0	0	0	0	0	0	×	×
8	FSS SmartCipher for FileServer	0	0	0	0	0	0	0	0
9	FSS Overtime Viewer	0	0	0	0	0	0	0	0
10	FSS LogonAnalyzer	0	0	0	0	0	0	×	×
11	FSS LogonPermit	0	0	0	0	0	0	×	×
12	FSS Director(発行管理ソフトウェア)	0	0	0	0	0	0	0	0

※ Windows Server OSの内容については、前項「Windows Server OS 対応」を参照ください。

(2019/09/01 現在)

バージョンアップ方針

(Windows 10 対応について)

2.バージョンアップについて FSS基本パッケージ Ver.9.0以降のリリース方針について

FSS® File Security System

Windows10に対する FSSバージョンアップの方針

FSS基本パッケージ Ver.9.0以降のリリース方針について

Windows 10に対する弊社製品の今後の対応につきましては、 Microsoftのポリシー変更にあわせ、「Build」対応へ移行しております。

Windows 10 Updateについて



Build 10586



2017/04/11 Build 15063

2017/10/17 Build 16299

2018/04/30 Build 17134

2018/11/13 Build 17763 2019/05/21 Build 18362

2019/秋頃 次期バージョンアップ

(予定)

今後、Microsoftより新規に提供されるBuildに順次対応していく予定ですが、対応するまでは弊社ソフトウェアが正常に動作しなくなる可能性がございます。 新規Buildの適用 及び 新規Buildが適用されたPCへのインストールにつきましては、ご注意ください。

弊社といたしましては、Semi-Annual Channel Targeted(旧CB:機能リリースから最長4ヶ月以内更新が提供されるモデル)ではなく、Semi-Annual Channel(旧CBB:機能リリースから最長8か月以内に更新が適用されるモデル)または、Long-Term Servicing Channel(旧LTSB:最長10年間同じバージョンを 使用出来るモデル)を推奨いたします。

詳細につきましては、https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/mt598226.aspx をご参照ください。

注意!

- 動作確認対象製品でも、Windows 10上で一部利用できない可能性があります。 すべての環境での動作を保証するものではございません。
- 新規Buildを適用される場合は、一旦FSSをアンインストールいただき 新規Build適用後に、適用Build対応版FSSのインストールを行ってください。

追加・更新された主な機能の紹介

(Ver.9.1 から追加・更新になった機能)

3.追加機能紹介①(Ver. 9.1から) Wnidows 10 Build 17763 Ver.1809 / Build 18362 Ver.1903 対応

FSS ® File Security System

Windows 10 October 2018 Update / May 2019 Update 対応

Windows 10 Build 17763 Ver.1809 / Build 18362 Ver.1903 に対応しました。

FSS SmartLogonによるデバイス制御の切り替えが正常に行われない問題 Windows 10 Build 17763 バージョン1709 (Fall Creator Update)以降で正常動作しなかった問題について対応しました。

FSS 基本パッケージ Ver.9.0

Windows 10 Build 16299 バージョン 1709 Build 17134 バージョン 1803



FSS 基本パッケージ Ver.9.1

Windows 10 Build 17763 バージョン 1809 Build 18362 バージョン 1903

Ver.8.0 Ver.8.1 Ver.9.0 Ver.9.1

2018/04/30 2018/11/13 2019/05/21 2019/秋頃 2015/11/12 2016/08/02 2017/04/11 2017/10/17 Build 15063 Build 16299 Build 17134 Build 17763 Build 18362 次期バージョンアップ Build 10586 Build 14393 バージョン 1511 バージョン 1607 バージョン 1703 バージョン 1709 バージョン 1803 バージョン 1809 バージョン 1903 (予定)

● 注意!

FSSをインストールしたままの状態で「Windows 10 Update」を適用した場合、FSSが正常に動作しないことを確認しております。 アップデートを行う場合、事前にFSSを一度アンインストール(要再起動)頂き、「Windows 10 Update」適用後に、再度FSSをインストール頂きますようお願いいたします。

3.追加機能紹介② (Ver. 9.1から) 「FSS SmartCipher」機能拡張

FSS ® File Security System

暗号アルゴリズム「AES-256」対応

「AES(Advanced Encryption Standard)」256bitに対応しました。

FSS SmartCipher に「AES-256」を追加しました。 従来の「SXAL/MBAL」及び「AES-128」も継続してご使用頂けます。

- 本機能は、端末単位に設定が出来ます。
- 「SXAL/MBAL」「AES-128」混在環境でもご使用頂けます。
- 使用するには、「FSS KeyService」 Ver.10-3-4 以上 及び 「FSS SmartCipher」 Ver.3-7-1 以上が必要です。 (FSS基本パッケージ Ver.9.1以上)



● 注意!

- 「SXAL/MBAL」「AES-128」混在環境でもご使用頂けますが、「AES-256」で暗号化されたファイルは、 古いFSS(AES-256未対応)端末で復号が出来ません。

3.追加機能紹介③(Ver. 9.1から) 「FSS SfxCipher」機能拡張

FSS ® File Security System

FSS SfxCipher専用 復号ツール

自己展開方式以外で暗号ファイルが送付可能になります。

FSS SfxCipher では、外部(FSS環境のない相手)への暗号ファイル送付用に自己展開方式(exe型式)を採用しておりましたが近年の、メールサーバーのセキュリティ強化などもあり、実行形式のファイルが送付出来ないケースが増えてきました。

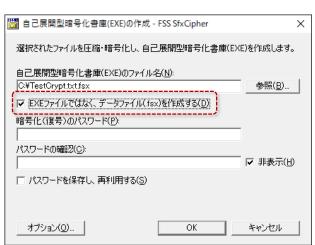
対応策として、ファイルの送付先には別途こちらの復号ツールをダウンロードもしくは送付頂く必要がありますが

ファイルを自己展開方式ではない型式で暗号化し、送ることができるようになります。

FSS使用者は、FSSインストール時に復号ツールもあわせてインストールされますので、 別途インストールする必要はありません。

- 本機能は、端末単位に設定が出来ます。
- 使用するには、「FSS SfxCipher」 Ver.3-1-1 以上が必要です。 (FSS基本パッケージ Ver.9.1以上)





● 注意!

- 専用ツールの対応OSは、Windowsのみとなります。
- 専用ツールは、送付先でダウンロードもしくは送付先へメディア等でお送り頂く必要があります。 ダウンロードは、こちらのURLからも行えます。 https://www.lis-fss.co.jp/smart/sfx_cipher.html
- 「FSS RD-Filter」で暗号ファイルのみ書き出し許可の設定の場合、復号ツール用の暗号ファイルは書き出すことができません。 今後も対応の予定はない為、復号ツール用の暗号ファイルについてはインターネット端末等で作成頂きますようお願いいたします。

3.追加機能紹介④(Ver. 9.1から) 「FSS Director」機能拡張

FSS® File Security System

FSS Director 機能拡張

お客様からご要望のあった機能を実装しました。

「FSS Director」で、お客様からのご要望に応え次の3機能を追加しました。

- ▶ 緊急パスワードを複数日分まとめて作成する機能 1ヶ月分など、まとめて緊急パスワードを生成できるようになりました。 ※デフォルト設定では、機能しません。ご使用の場合には、iniの変更が必要です。
- ▶ 緊急パスワード生成を、Directorログではなく、Auditorログに書き込む機能 監査の関係上、緊急パスワード生成についてもAuditorログで確認したいという要望にお応えしました。 ※デフォルト設定では、機能しません。ご使用の場合には、iniの変更が必要です。
- ▶ 「キー名称ファイル作成」プログラムを「FSS Director」から直接呼ぶ機能 別途起動する必要のあった「キー名称ファイル作成」をB管理者認証後の「FSS Director」から直接呼べるようになりました。 従来通り、スタートメニューから起動することも可能です。
- 本機能は、端末単位に設定が出来ます。
- 使用するには、「FSS Director」 Ver.2-1-3 以上が必要です。 (FSS基本パッケージ Ver.9.1以上)

注意!

- インストール後に設定を変更したい場合には、「FssSetup.ini」の内容を変更し、上書きインストールを行ってください。 ICカード発行情報に、影響はありません。

3.追加機能紹介(5) (Ver. 9.1から) コードサイニング証明書に対応

FSS ® File Security System

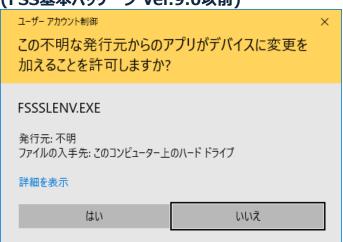
コードサイニング

FSS基本パッケージ Ver.9.1以降

アプリケーションの一部への署名を実施しました。 弊社アプリケーションへの改ざん防止など、より安全にご使用頂けるようになります。

● 使用するには、「FSS基本パッケージ」 Ver.9.1 以上が必要です。

署名無し (FSS基本パッケージ Ver.9.0以前)





署名有り (FSS基本パッケージ Ver.9.1以降)



● 注意!

FSS基本パッケージVer.9.1 インストーラーには、まだ署名を行っておりません。次期バージョンより、インストーラーにも署名を行う予定です。

4.販売終了製品について① 販売終了製品(ソフトウェア) のお知らせ

FSS ® File Security System

販売終了製品(ソフトウェア)について

販売終了になったオプションソフトウェアについて

(2019/08/30 現在)

No.	販売終了ソフトウェア	備考
1	P-Lock	2014年 03月末 販売終了 保守ご加入ユーザー様へのサポート(※1)は、「2017年03月末」で終了しております。
2	FSS DesktopShield	2015年 03月末 販売終了 保守ご加入ユーザー様へのサポート(※1)は、「2018年03月末」で終了しております。
3	FSS SmartProxy Clilent	2016年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「2019年03月末」で終了しております。
4	FSS SmartProxy Server	2015年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「2018年03月末」で終了しております。
5	FSS SmartWTS	2015年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「2018年03月末」で終了しております。
6	FSS RemovableDisk Cipher	2015年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「2018年03月末」で終了しております。 また、 <u>保守ご加入中のユーザー様は</u> 、 <mark>無償で「FSS SmartLogon RD」へ移行が可能</mark> です。 ※自動移行ではない為、ユーザー様からのご依頼が必要になります。
7	FSS ED-S Logon	2016年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「2019年03月末」で終了しております。
8	FSS SmartEFD	2017年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「2020年03月末」で終了となります。
9	FSS VPNConnect	2019年09月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「2022年09月末」で終了となります。

(※1) バージョンアップの提供(瑕疵等によるプログラムの改修を含む)を除く、問い合わせ時の対応のみとなります。

4.販売終了製品について② 販売終了製品(ハードウェア) のお知らせ

FSS ® File Security System

販売終了製品(ハードウェア)について

販売終了になったハードウェアについて

(2019/08/30 現在)

	(2019/				
No.	販売終了ハードウェア		備 考		
1	ICカードR/W USB型 (SCR331/SCR3310)		供給元製造終了により、販売終了となっております。		
2	ICカードR/W PCMCIA型 (SCR243)	The state of the s	供給元製造終了により、販売終了となっております。		
3	ICカードR/W SIMサイズカード型 (SCR3320)		2016年 9月末で販売を終了させて頂きました。 SIM型後継機種につきましては、現在選定中です。決まり次第弊社ホームページでご案内いたします。		
4	ICカードR/W SIMサイズカード型 (SCR38T-D1)		2016年 9月末で販売を終了させて頂きました。 SIM型後継機種につきましては、現在選定中です。決まり次第弊社ホームページでご案内いたします。		
5	指静脈認証ユニット (FVA-U2SX / FVA-U2SXA)		供給元製造終了により、弊社在庫がなくなり次第の販売終了を予定しております。 FVA-U3SXにつきましては、継続して販売いたします。		
6	ICカード プレ印刷型 (共同印刷社製 接触ICカード)	FSS	2016年 9月末で販売を終了させて頂きました。		
7	USBトークン型 (IDProtectKey nano)		供給元製造終了により、弊社在庫がなくなり次第の販売終了を予定しております。		
8	ICカードR/W ExpressCard/54型 (SCR3340)		供給元製造終了により、弊社在庫がなくなり次第の販売終了を予定しております。		
9	ICカードR/W USB型 (ACR38U-I1/ACR38U-IPC)	(6)	供給元製造終了により、販売終了となっております。		
10	ICカードR/W USB型 (ACR38U-I1LALA112C)	*	供給元製造終了により、販売終了となっております。 詳細は、 <u>http://lis-fss.co.jp/support/170703.html</u> をご参照ください。		